

用語	定義
紛争鉱物	<p>2010年ドッド・フランク・ウォールストリート改革・消費者保護法の第1502(e)(4)項で定義:</p> <p>紛争鉱物 - 「紛争鉱物」という用語は、(A)コロンバイト-タンタライト(コルタン)、スズ石、金、鉄マンガン重石、またはそれらの派生物、もしくは(B)コンゴ民主共和国または隣接国での紛争への資金調達を行うための、国務長官が定めるその他の鉱物またはその派生物を意味します (<a href="http://www.sec.gov/about/laws/wallstreetreform-cpa.pdf">http://www.sec.gov/about/laws/wallstreetreform-cpa.pdf</a> で入手可能)</p>
3TG(別名は紛争鉱物)	あらゆる形態の、地上のあらゆる場所から調達される、スズまたはタンタル、タングステン、金
RMI	<p>Responsible Minerals Initiative (<a href="https://www.responsiblemineralsinitiative.org/">https://www.responsiblemineralsinitiative.org/</a>)</p> <p>企業が鉱物の調達において人権侵害や環境破壊に加担しないよう支援する国際的な団体</p>
責任ある鉱物保証プロセス(RMAP)	<p>責任ある鉱物保証プロセス(RMAP)は、金属の責任ある調達を確認する企業の能力を向上させるためにRBAが開発したプロセスです。RMAPの詳細は、  <a href="https://www.responsiblemineralsinitiative.org/responsible-minerals-assurance-process/">https://www.responsiblemineralsinitiative.org/responsible-minerals-assurance-process/</a> にあります。</p>
対象国	コンゴ民主共和国(DRC)および周辺国(コンゴ共和国または中央アフリカ共和国、南スーダン、ウガンダ、ルワンダ、ブルンジ、タンザニア、ザンビア、アンゴラ)
紛争地域及び高リスク地域(CAHRA)	<p>紛争地域及び高リスク地域(CAHRA)は、OECD デュー・ディリジェンスガイダンスで、「武力紛争または広範な暴力または人々に危害が及ぶその他のリスクのある地域」と定義されています。武力紛争は、国際的または国内的な性質の紛争など、さまざまな形態を取る場合があります、2か国以上が関与する、または解放戦争や反乱、内戦などで構成される場合があります。高リスク地域には、政治的に不安定な地域や抑圧された地域、政府機関が脆弱な地域、不安定な地域、公共インフラが崩壊している地域、暴力が広範に広がっている地域が含まれる場合があります。当該の地域は多くの場合、人権侵害や、国内法、国際法違反が蔓延しているという特徴を有します</p>

用語	定義
RCOI	Reasonable Country of Origin Inquiry:合理的な原産国調査対象となる鉱物が、どの国で採掘されたかを「合理的な範囲で」調査・確認すること
紛争鉱物報告テンプレート (CMRT)	鉱物の原産国およびそれを利用している製錬業者および精製業者に関する、サプライチェーンを通じて情報の移動を円滑にする、責任ある鉱物イニシアチブ(RMI)が開発した、無料の標準化された報告テンプレート。
拡張鉱物報告テンプレート(EMRT)	鉱物の原産国およびそれを利用している製錬業者および精製業者に関する、サプライチェーンを通じて情報の移動を円滑にする、責任ある鉱物イニシアチブ(RMI)が開発した、無料の標準化された報告テンプレート。
製錬業者識別番号	RMI が、サプライチェーンのメンバーにより製錬業者または精製業者として報告された企業に割り当てる一意の識別番号。識別番号単体では、RMAP が確認したことを表しません。
関連サプライヤー	一般に、企業は、ステークホルダーの法的順守の許容範囲に対処する方法で、関連サプライヤーの範囲を定義する必要があります。 企業は一般に「関連サプライヤー」を、1) 貴社に提供する部品で 3TG を使用するすべてのサプライヤー、または、2) 3TG を含むことが知られている特定の商品のサプライヤーと定義しています。
デュー・ディリジェンス	OECD 紛争地域および高リスク地域産鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・ディリジェンス・ガイダンス(OECD ガイダンス)では、「デュー・ディリジェンス」を「企業が人権を尊重し、紛争に加担しないことを確実にするための、継続的かつ積極的かつ事後対応的なプロセス」と定義しています。詳細については、以下のウェブサイトを確認できます。 <a href="https://www.responsiblemineralsinitiative.org/minerals-due-diligence/">https://www.responsiblemineralsinitiative.org/minerals-due-diligence/</a>
独立第三者監査法人	製錬業者の監査に関して、「独立第三者監査法人」とは、RMAP の基準または同等の監査プロトコルに照らし、製錬業者または精製業者の原材料のトレーサビリティの評価を行える民間の組織です。中立性と不偏不党性を保つため、こうした組織やその監査チームのメンバーは、監査対象組織と利益相反を有してはなりません。
製品	企業の製品または完成品とは、製造および/または加工の最終段階を完了し、顧客への流通または販売が可能な原材料または品目。
用語	定義

<p>製品の生産に必要</p>	<p>SEC は、最終規則*でこの語句の正式な定義を行っていませんが、次のような指針を設けています。次の場合に、紛争鉱物は製品の生産に必要と見なされます。1)製品の生産に使用される工具や機械、機器(コンピュータや電線など)に含まれる場合を除き、製品の生産工程に意図的に含まれる、および 2)製品に含まれる(該当する製品に含まれなければならない)、3)製品にとって必要である。</p> <p>*(56296 Federal Register / Vol. 77, No. 177 / 2012 年 9 月 12 日(水)/ 規則および規制)</p>
<p>意図的な添加</p>	<p>意図的な添加とは一般に、物質、またはこの場合金属を、特定の特性または外観、品質を生じさせるために継続して存在するように、製品の組成で意図的に使用することを指します。</p> <p>SEC は「意図的な添加」という語句を最終規則*で定義していませんが、規則の前文には次のように記載されています。</p> <p>「我々は、意図的に添加することは、自然に発生する副産物ではなく、紛争鉱物が製品の「機能または生産に必要」かどうかを判断する際の重要な要因であることに同意する。これは、誰が意図的に紛争鉱物を製品に追加したかにかかわらず、製品に含まれる限り当てはまる。紛争鉱物が生産に「必要」かどうかの判断は、紛争鉱物が発行者により製品に直接追加されるか、もしくは発行者が第三者から受領する製品の構成要素に追加されるかどうかには依存すべきではない。逆に、発行者は「製品の全体性を報告し、サプライヤーと協力して要件を遵守」すべきである。したがって、紛争鉱物が製品に「必要」かどうかを判断するに当たり、発行者は、紛争鉱物が、第三者により元々製造された製品の構成要素の一部として含まれたため、製品にのみ含まれる場合でも、製品に含まれる紛争鉱物を考慮しなければならない。」</p> <p>*(56296 Federal Register / Vol. 77, No. 177 / 2012 年 9 月 12 日(水)/ 規則および規制)</p>
<p>リサイクルまたはスクラップ原材料:</p>	<p>リサイクルされた金属、回収されたエンドユーザー製品または使用済製品、または製品製造の間に生じた加工済のスクラップ金属。リサイクル金属には、スズおよび/またはタンタル、タングステン、金の生産でリサイクルに適合する、精錬または処理された金属を含む、余剰品または廃品、不良品、スクラップ金属材料が含まれます。部分的に処理または未処理の鉱物もしくはその他の鉱石の副産物は、リサイクル金属の定義には含まれません。</p>
<p>用語</p>	<p>定義</p>

製錬業者または精製業者 (SOR)	製錬業者:精錬業者または精製業者とは、鉱石および/またはスラグ、リサイクルまたはスクラップ原材料を、精錬された金属または中間品を含む金属に処理加工する企業。生成物は高純度(99.5%以上)金属や粉末、インゴット、バー、粒、酸化物、塩など。「精製錬業者」や「精製業者」という用語は、さまざまな刊行物で同じ意味で使用されています。
加工施設	濃縮または精製によって、原材料から不要な成分をすべて除去し、必要な成分を分離する工程(複数可)を実施する施設。これには、洗浄、分離、濃縮(例:機械的、熱的、または化学的手段による不要な鉱石から貴重な鉱物の分離)、焙焼(例:製錬、焙焼、またはその他の不純物除去手段)、カソードおよびアノードの製造、その他の精錬工程が含まれますが、これらに限定されません。「製錬所」、「精錬所」、「加工所」という用語は、様々な出版物で互換的に使用されています。
タンタル(Ta)製錬業者	タンタル製錬業者(処理業者とも呼ばれます)は、タンタルを含む鉱石や濃縮物、スラグ、二次原料を、直販または、タンタル粉末やタンタルコンポーネント、タンタル酸化物、合金、ワイヤー、焼結棒などタンタルを含む製品へのさらなる加工のためにタンタル中間製品やその他のタンタルを含む製品に変換する企業と定義されます。すべての説明については、この金属の RMAP 評価プロトコル <a href="http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/">http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/</a> を参照してください。
スズ(Sn)製錬業者	一次[スズ]製錬業者とは、金属スズを生産するために鉱石濃縮物を含むスズを処理する 1 つ以上の施設を有する企業です。二次[スズ]製錬業者とは、粗スズまたは高品位スズ、ハンダなどスズ製品の生産のため、圧下により二次材料を処理する 1 つ以上の施設を有する企業です。この監査プロトコルで参照される製錬業者は、いずれか 1 つまたは両方の種類の業務を行う場合があります。すべての説明については、この金属の RMAP 評価プロトコル <a href="http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/">http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/</a> を参照してください。

用語	定義
タングステン(W)製錬業者	<p>タングステンを含む鉱石(鉄マンガ重石および灰重石)、タングステン濃縮物、タングステンを含むスクラップ(二次原材料)を、直販または、タングステンを含む製品(タングステン粉末やタングステンカーバイド粉末など)にさらに加工するため、パラタングステン酸アンモニウム(APT)やメタタングステン酸アンモニウム(AMT)、フェロタングステン、タングステン酸化物などの中間物質を含むタングステンに変換する1つ以上の施設を有する企業。すべての説明については、以下にあるこの金属の RMAP 評価プロトコルを参照してください。</p> <p><a href="http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/">http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/</a></p>
金(Au)精製業者(製錬業者)	<p>純度の低い金および金を含む原材料から、純度 99.5%以上の純金を製造する金属生産業者。すべての説明については、この金属の RMAP 評価プロトコル</p> <p><a href="http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/">http://www.responsiblemineralsinitiative.org/rmap/documents-and-tools/</a>を参照してください</p>
コバルト精製所	<p>コバルト精鉱、中間体、またはリサイクル飼料を処理し、下流の製造プロセスで直接使用するコバルト製品を製造する事業体。</p>
天然マイカ	<p>天然マイカ雲母は、白雲母や金雲母など、採掘された、または天然に存在する鉱物です。</p>
合成マイカ	<p>合成マイカ(フルオロフログパイト)は、マグネシウム、アルミニウム、シリコンなどの材料で構成された人工材料であり、合成マイカはこの規格の範囲外です。</p>
マイカ加工業者	<p>マイカプロセッサは、ペグマタイト、長石、カオリン、白雲母、金雲母などの天然鉱物を取り、さまざまな物理的または機械的方法で非マイカ成分をマイカ成分から分離し、下流で使用するグレードのマイカ製品を製造するエンティティです。製造プロセス。生の鉱物処理には、選別、分離、製粉、粉碎、切断、スタンピング、および製本が含まれます。</p>

用語	定義
銅加工業者	<p>銅加工業者とは、冶金、化学、又は電気化学プロセスを用いて、銅含有材料を中間又は最終銅製品に変換する施設です。これには以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次加工：銅精鉱を製錬、転化、火精錬、電解精錬などの乾式冶金法により、銅マット、粗銅、又は精錬銅に変換します。</li> <li>・湿式製錬：鉱石、精鉱、又は残渣から浸出法を用いて銅を抽出し、その後、溶媒抽出及び電解採取(SX-EW)を行って精錬銅を生成します。</li> <li>・二次加工：スクラップ、産業残渣、使用済み製品などのリサイクル材料から銅を回収及び精錬します。これには、溶解、火精錬、電解精錬、又はその他の冶金技術を用いて精錬銅又は銅合金を製造することが含まれます。</li> </ul> <p>銅加工業者は、一体型施設を運営している場合もあれば、合金化、鑄造、又は更なる加工など、銅バリューチェーンの1つ以上の段階に特化している場合もあります。</p>
ニッケル加工業者	<p>原材料(一次原料、中間原料、二次原料を含む)から、下流製造工程やその他の中流または下流工程で使用するために、精製、製錬、処理、変形、浄化、または洗浄された鉱物または金属製品を生産する事業体。これには、鉱山に併設されている加工業者や独立した事業体が含まれます。本帳票における加工業者の定義には、製錬業者、精錬業者(微粉および原油)、処理施設、変形事業、委託製粉業者、集積業者、リサイクル業者などが含まれますが、これらに限定されません。</p>
リチウム加工施設	<p>リチウム加工施設とは、化学的、熱的、又は電気化学的プロセスを用いて、リチウム含有材料をリチウム化合物、リチウム金属、又は中間物に変換する施設です。これらの施設では、以下の加工が行われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次材料(スポジューメン精鉱やリチウム含有塩水など)を、焼成、酸焙焼、浸出、沈殿、結晶化、電気分解などの方法を用いて加工します。</li> <li>・二次材料(使用済み電池、製造スクラップ、又は産業残渣からリサイクルされたリチウムなど)を、機械的、湿式冶金的、又は乾式冶金的プロセスを用いて加工します。</li> </ul> <p>加工された製品には、炭酸リチウム、水酸化リチウム、塩化リチウム、硫酸リチウム、酸化リチウム、リチウム金属、又は電池、セラミクス、ガラス、潤滑剤、医薬品などの下流用途で使用されるその他のリチウム含有中間物が含まれる場合があります。</p>

用語	定義
鉛(天然)	<p>天然黒鉛は、黒鉛含有鉱石(鱗状黒鉛、非晶質黒鉛、鉱脈黒鉛)に含まれる天然の結晶性炭素です。天然黒鉛プロジェクト又は事業(川上業者)とは、黒鉛鉱石の採掘と、その後の黒鉛精鉱への選鉱に重点を置いた鉱業のことです。これらの事業には以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天然の鱗状黒鉛、鉱脈黒鉛、又は非晶質黒鉛鉱床からの、地表または地下採掘法を用いた黒鉛鉱石の採掘・鉱石を破碎、粉碎、浮選、乾燥処理し、用途に適した目標炭素含有量の黒鉛精鉱の加工採掘及び精鉱活動を支える関連インフラ(尾鉱管理、水処理、電力供給、物流システムなど)</li> </ul>
鉛加工業者	<p>球状黒鉛製造業者(ピンチポイント)は、天然黒鉛又は合成黒鉛精鉱を球状黒鉛(球状化黒鉛とも呼ばれる)に加工することにより、主にリチウムイオン電池の負極材に使用される高純度の微粒子黒鉛製品(コーティングの有無に関わらず)を製造する施設のことです。製造工程には通常以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・微粉化及び球状化:黒鉛薄片を粉碎し、球状粒子に成形することで、充填密度と電気化学特性を向上させます。</li> <li>・精製:多くの場合、科学的(酸浸出)又は熱処理法を用いて、高い炭素純度(通常 99.95%超)を実現します。</li> <li>・コーティング(コーティング球状黒鉛の場合):化学蒸着法(CVD)又はピッチベースの方法を用いて炭素層を形成し、電池用途における導電性と安定性を向上させます。</li> </ul> <p>球状黒鉛製造業者は、独立した施設を運営する場合もあれば、上流の精鉱製造工程や下流の負極材製造と一体化されている場合もあります。</p>
アルミニウム加工業者	<p>アルミニウム加工業者とは、ボーキサイトをアルミナに変換する、またはアルミナをアルミニウムに製錬する施設です。また、二次原料(リサイクル材、使用済み製品)をアルミニウム金属またはアルミニウム合金に変換する施設も含まれます。</p>
申告スコープまたはクラス	<p>このテンプレートにおいて、「スコープ」とは、報告企業が提供する情報の適用範囲を表します。スコープは、企業のサービスおよび/または製品全体を網羅することも、企業の裁量により、特定の製品(複数可)について報告するためにテンプレートを使用することもできます。また、「ユーザー定義」のスコープ選択またはクラスは、企業の事業または製品ポートフォリオの任意のサブセットを説明するために使用できます。</p>

用語	定義
鉄加工施設	鉄加工業者は、鉄鉱石または鉄スクラップを銑鉄、粗鋼、精錬鋼、低合金鋼、高合金鋼に変換する施設です。
希土類元素(REE)プロセッサ	REE 精製所は、希土類酸化物、希土類元素金属、またはイオン吸着粘土の浸出による REE 濃縮物または REE 含有沈殿物の変換から得られる中間体を生産する施設です。
亜鉛加工施設	亜鉛加工業者とは、硫化亜鉛精鉱、亜鉛焼成物(焙焼由来)、または酸化亜鉛(リサイクル由来)を特殊高級亜鉛(SHG)または中間体(亜鉛焼成物など)に変換する施設です。
鉱山施設 (サイト)	鉱山施設または鉱山現場は、原材料の採掘地点です。
OECD	経済協力開発機構( <a href="http://www.oecd.org">www.oecd.org</a> ) OECD は「OECD Due Diligence Guidance for Responsible Supply Chains of Minerals from Conflict-Affected and High-Risk Areas」を制定し、RMI はそれを上位原則として位置付けている。
SEC	米国証券取引委員会( <a href="http://www.sec.gov">www.sec.gov</a> ) ドッドフランク法第1502条に基づき、企業に対し紛争鉱物開示を義務付ける規則を採択した。
IPC	プリント基板および電子製品組立業界、それらの顧客およびサプライヤーのために活動する、世界的な業界団体( <a href="http://www.ipc.org">www.ipc.org</a> )
IPC-1755 責任ある鉱物調達データ交換規格	IPC 規格では、サプライヤーと顧客との間の紛争鉱物についてのデータ交換の要件が定められています。広範な利用者のニーズに応えるため、この規格では単一の申告で扱われる製品の範囲を柔軟に扱っています。この規格は、法令遵守ガイドではありません。
JEITA	電子情報技術産業協会 <a href="http://www.jeita.or.jp/">www.jeita.or.jp/</a> 責任ある鉱物調達においては、国際的な枠組みや海外法規制を踏まえ、日本の電子・電機業界としての共通理解を整理し、企業の実務対応を支援する業界団体。
Conformant	RMAP 適合製錬業者

ECAP	現在 RMAP 不適合だが、未解決の問題に対処することを約束している製錬業者
Active	RMAP 監査中、または監査を受けることを約束している製錬業者
In Communication	RMAP 監査に向けてのコミュニケーションを始めている製錬業者

用語	定義
Outreach Required	In communication 以前の状態であり、RMAP 監査参加を促す必要がある製錬業者
Non-Conformant	RMAP 不適合製錬業者
Eligible	製錬業者の定義を満たしており、CMRT の標準製錬業者リストに含まれる
Not Applicable	RMAP 監査対象外(製錬業者ではない)
Audit (Assessment)Cycle	<p>最終監査日から次の再監査予定日までの期間</p> <p>1 年 : RMAP 製錬所の標準監査期間</p> <p>3 年 : リスクベース監査プログラムの製錬所および TI-CMC #1 メンバ ーの監査期間</p> <p>#1TI-CMC:Tungsten Industry Conflict Minerals Council の略</p>